

平成 9 年 1 月～12 月の間に  
経皮的冠動脈インターベンションを行った患者さん  
および  
平成 20 年 5 月～平成 21 年 5 月の間に急性冠症候群の診断で  
入院された患者さんへ  
(臨床研究に関しまして)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とした医学系研究に関する倫理指針」(平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号)の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 急性冠症候群の患者背景、治療 および 予後の経時的変化に関する検討

[研究機関] 北海道大学病院循環器内科

[研究責任者] 榊原 守 (循環器内科・助教)

[研究の目的] 平成 9 年 1 月～12 月の間と平成 20 年 5 月～21 年 5 月の間における急性冠症候群の診断で入院された患者さんの臨床背景、治療内容  
および その後の治療結果の比較検討を行います

[研究の方法]

●対象となる患者さん

平成 9 年 1 月～12 月の間に日本の 143 の病院で経皮的冠動脈インターベンションを受けた 10,642 名の患者さん、2008 年 5 月～2009 年 5 月までの間に日本の 96 の病院に急性冠症候群の診断で入院した 3,597 名の患者さん

●利用する情報

- ①年齢、性別、身長、体重、体表面積、BMI (体格指数)、併存する病気、過去の病気
- ②診断名
- ③治療内容
- ④治療後の結果

[個人情報の取り扱い]

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

\* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目 北海道大学病院循環器内科

電話 011-706-6973 FAX 011-706-7874 担当医師 榊原 守